

こっこめ通信 09 2019

「秋の花と行事報告」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

八丈島でも秋の気配が感じられるようになってきました。真夏の暑さで二の足を踏んでしまっていた山歩きも、秋風が立ち始めると俄然意欲が湧いてきます。この時期でないとなかなか見ることができない花もあるので、そんな花達を愛でに山を歩いてみるのもお勧めです。そこで今回のテーマは、「秋に会いたい島の花」と「楽しんでもらえたかな夏の特別行事」です。

秋に会いたい島の花



ヒヨドリバナ *Eupatorium makinoi*
明るい林道脇などでよく見られます。アサギマダラなどの秋の蝶がよく似合います。



Photo by K. Fujii

ハチジョウオトギリ *Hypericum hachijyoense*
自生地は限られているので出会えたらラッキーです。



ハチジョウシスラン *Goodyera hachijoensis*
やや暗い林床で見られます。葉の白い模様は様々。



ムカゴトンボ *Habenaria flagellifera*
地味な色合いですが、カイゼル髭のような唇弁の側裂片の形が面白い野生ランです。

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

楽しんでもらえたかな夏の特別行事

今年も夏の特別行事を企画・開催しました。台風10号の影響で、8月15日「潮だまり探検隊」が中止となり、8月13日「夏の星空観望会」は開催しましたが、曇り空だったため座学のみで、例年のような星空観望は行いませんでした。今回は、開催した行事参加者の感想をご紹介します。（「葉脈で飾りを作ろう」・「八丈島の立体地図を作ろう」は抜粋）



夜の昆虫観察会

（7月28日 参加者20名）

たくさんの子供たちとのナイトウォークは賑やかで「(サツマ) ゴキブリだー！」と虫かごに次々とゲットする様子が微笑ましかったです。

大人の私も夜に昆虫を見つけられるのか…疑心暗鬼になりつつ、懐中電灯の明かりを頼りに狭い視野に集中して探していくうちに意外にも昆虫たちは見つかり、次第に探し当てる事に夢中になっていきました。

いざ、集めた虫たちを観察！…たくさんのはナムグリから1匹だけ違うハナムグリ（シロテンハナムグリ）をガイドさんが見分けて、その発見に喜びを感じました。参加して良かったです。ありがとうございました。（島内女性）



三原山縦断トレッキング

（8月4日 参加者3名）

さぞ暑い中の登山になると覚悟していたが、三原の山中は思っていたよりも気温が低く、想定よりは快適に歩くことができた。案内なしではまずわからない道に入り、普段聞くことができない動植物の解説をうけ、充実した10kmだった。

周囲から強い勧めをうけ申し込んだが、押し負けてよかった。三原山は奥が深く、探索が楽しい！（島内男性）



潮だまり探検隊

（8月1日 参加者11名・15日は中止）

当日は日差しが強く、とても暑い日でした。しかし、そんな中でも子供達は皆元気で、何かを捕まえた時、惜しくも逃げられてしまった時に湧き上がる感嘆の声は可愛らしくもあり、頼もしくもありました。島っ子も、都会っ子も楽しそうにしている、この行事を満喫しているようでした。かく言う私も童心にかえり、娘と一緒に楽しみました。

大きなウミスズメを見た時の子供達の顔はキラキラと輝き、子供らしい好奇心に満ち溢れた表情は、この行事ならではののだろうと感じました。

思い出に残る体験をさせて頂き、ありがとうございました。（島内男性）



葉脈で飾りを作ろう

（8月18日 参加者10名）

☆ゴシゴシするのがたのしかったです。（1年女子）

☆トントンするのがむずかしかったけど、楽しかったです。（2年男子）

☆葉脈作りがこんなにむずかしいとは思いませんでした。（3年女子）

☆「トントントントン」難しかった。瓶の中や葉のヒイラギがきれい！楽しかったけど、つかれたー！！（5年男子）

☆ツバキの葉を歯ブラシでたたくのが一番つらかったが、その分いい物が作れました。楽しかったです。（5年女子）

☆葉脈が「くものす」みたいでびっくりしました。（5年女子）



八丈島の立体地図を作ろう

（8月25日 参加者9名）

☆八丈島と八丈小島を作って楽しかったです。（2年男子）

☆かさねる時にしたのだんが動いちゃったからむずかしかった。（2男子）

☆ダンボールをはるところがむずかしかった。（3年男子）

☆立体地図を作るのはたいへんだったけど、たのしかったです。（4年男子）

☆パーツとパーツをくっつけるのが大変だったけど、作り終わったら、達成感があり、すごくうれしかったです。（5年女子）

☆パーツが小さくて、くっつけるのが大変でした。でも、すごくいい作品ができました。（5年女子）

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は8月11日に行いました。

八丈植物公園季節調査（2019年第8回）参加者・青木、青柳良、青柳隆、茂手木、沖野、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			30	ヒナギキョウ	花と実	7	タチクラマゴケ	
1	アオツヅラフジ	花	31	ヒメクグ	実	8	タチシノブ	胞子葉
2	アオノクマタケラン	若い実	32	ブラジルコミカンソウ	花と実	9	タマシダ	
3	アメリカスズメノヒエ	花	33	ベニバナボロギク	花と実	10	ノキシノブ	
4	イガガヤツリ	実	34	ホソバツルメヒシバ	実	11	ハチジョウカナワラビ	
5	イヌガラシ	花と実	35	ミツバ	実	12	ハチジョウシダ	
6	イヌホウズキ	花と実	36	メヒシバ	実	13	ヒトツバ	胞子葉が目立つ
7	イワニガナ	花	37	ヤブマオ	花	14	ホシダ	
8	ウスベニニガナ	花	木本			15	ホラシノブ	
9	ウラジロチチコグサ	花	1	アオキ	若い実	16	マツバラソ	
10	ウリクサ	花と実	2	イタビカズラ	実	17	マメツタ	
11	オオアレチノギク	花	3	イヌビワ	実	18	ヤマイタチシダ	
12	オオバコ	実	4	エノキ	実	19	ワラビ	
13	オニタビラコ	花と実	5	オオムラサキシキブ	若い実	 イノモトソウノメイガのシェルター		
14	カタバミ	花	6	ガクアジサイ	実			
15	コニシキソウ	花と実	7	タイミンタチバナ	実			
16	コマツヨイグサ	花	8	トベラ	実			
17	コミカンソウ	花	9	ハゼノキ	実			
18	ザクロソウ	実	10	ヒサカキ	実			
19	シチトウスミレ	閉鎖花	11	ヒメユズリハ	若い実			
20	シマボロギク	花と実	12	ホルトノキ	若い実			
21	セイヨウタンポポ	実	13	マサキ	花			
22	タチスズメノヒエ	花と実	14	マンリョウ	若い実			
23	チチコグサモドキ	花と実	シダ植物			今回はシダ植物 19 種を含む 70 種の植物を観察しました。シダ植物のイシカグマにはイノモトソウノメイガの幼虫が葉を丸めて作ったシェルターが目立ちました。		
24	ツメクサ	実	1	イシカグマ				
25	ツユクサ	花	2	ウチワゴケ	乾燥で縮む			
26	テリハノブドウ	実	3	オオイタチシダ				
27	トウバナ	実	4	オオタニワタリ				
28	ノチドメ	実	5	オニヤブソテツ				
29	ハイメドハギ	蕾	6	カニクサ				

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ハチジョウアキノキリンソウ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウアキノキリンソウ

Solidago virgaurea ssp. *leiocarpa* var. *praeiflorens*

伊豆諸島南部の固有変種。日本全国に分布するアキノキリンソウや高山に生えるミヤマアキノキリンソウに近縁と考えられています。花序がアキノキリンソウのように縦に伸びず、固まって咲くのが特徴です。八丈島ではやや標高の高い場所の林道脇などで見られます。野趣溢れる魅力的な花ですが、これがあの悪名高い外来雑草のセイタカアワダチソウの仲間と知った時は結構がっかりしたものです。とはいえ、植物に責任はないので外来種がこれ以上広がらないように皆で気をつけましょう。（T.K.）

2019 八丈ビジターセンター 9 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク	2	3	4	5	6 ●	7 ガイドウォーク
05:55 18:49 00:00 12:21	06:44 19:16 00:38 12:56	07:34 19:42 01:18 13:33	08:28 20:06 02:01 14:06	09:33 20:32 02:49 14:39	11:38 21:03 03:49 15:16	13:33 21:57 05:10 16:36
白露 8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	9	10	11	12	13	14 ○ ガイドウォーク
15:06 06:46 19:34	00:10 15:44 01:44 14:01	01:53 16:11 08:59 21:39	02:53 16:36 09:40 22:09	03:38 16:58 10:15 22:36	04:15 17:20 10:46 23:02	04:50 17:41 11:35 23:28
15 ガイドウォーク	16 ガイドウォーク	17	18	19	20	21 ガイドウォーク
05:24 18:03 11:43 23:55	05:58 18:24 12:10	06:30 18:45 00:23 12:37	07:48 19:28 00:54 13:04	04:21 17:59 01:26 13:31	08:34 19:52 11:38	05:31 18:47 02:04 14:00
22 ● ガイドウォーク	秋分 23 ガイドウォーク	24	25	26	27	28 ガイドウォーク 八丈学講座 「沢の小径自然観察会」
11:23 20:58 03:54 15:30	13:43 22:43 05:25 18:15	14:54 20:23 07:00	01:07 15:35 08:14 21:12	02:27 16:08 09:10 21:50	03:26 16:39 09:58 22:16	04:17 17:09 10:41 23:21
29 ● ガイドウォーク	30					
05:06 17:36 11:20 23:37	05:54 17:36 11:57					

この色の日は
ガイドウォークや
特別行事があります

イベントプログラム

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土曜、日曜、及び祝日(10:30～約1時間) だれでも参加できます
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう!
9/8(13:30～約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

八丈学講座 「沢の小径自然観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は中之郷 えこ・あぐりまーと近くの沢の小径を歩きます。
9/28(13:30～約1時間半) 中学生以上
えこ・あぐりまーと 集合・解散 参加費:50円 定員:15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2019.9.1 第220号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888

編集後記

そろそろ渡り鳥たちの秋の移動が始まっています。 普段はあまり見られない鳥たちに出会えるチャンスですよ! (T.K.)